

Flags and Emblems of 400 Japanese Universities, Institutes and Colleges

# 日本400大学の 旗と紋章図鑑

莉安 望 著  
Kariyasu Nozomi

2023年版

定価 18,000 円+税 / B5 判 / 上製 / ISBN978-4-86722-120-4 C0037

日本の大学 400 校の旗、紋章、シンボルマーク等  
1456 点をオールカラーで掲載した比類なき図鑑！



日本の国公立大学（国立 79、公立 55）と私立大学 266=400 校を対象として、現在使われている大学旗、校章、学章に加え、シンボルマーク、ロゴマーク、コミュニケーションマークといった第 1、第 2 紋章として使われている大学紋章並びに学内サークル、同窓会など当局以外の組織が使用している会旗も含め、すべてをカラー図版で掲載し、解説を加えたかつてないデータブック。

第 1 部分析編は旗の用途、名称、形状、基本意匠による分類、旗の地色、専門分野別大学旗デザインの特徴、家紋の分類方法に則り文字、植物、動物、器財、天文・地文、文様と旗デザイン・モチーフを分類するなど、大学の紋章と旗を様々な視点から分析している。

第 2 部資料編は国立、公立、私立大学の 3 グループに分け、各種紋章と大学旗を網羅。各大学の特徴、歴史、教育方針がデザインからわかる。

日本の大学を新しい視点から分析できる本



サンプルは、こちらの QR コードから →

# 第1部分分析編 ページ見本

## 400大学の旗、紋章等を分類・整理、様々な視点・角度から分析・解説

### 第1章 大学紋章について

明治10年東京大学が開校されて以降、大学を象徴するための紋章として校章、学章がデザインされ、他校と鑑別するためのものとして公式文書、紙と同時に学生服のボタンや学生帽の帽章として学生に身近なものとして用いられてきた。校章、学章はその大学の山裾沿革や校訓校基、周囲の環境や気候風土を織り込んだ動物、風景、文様などの意匠が用いられる。そのデザインは家紋の伝統に閉り中心軸をもとに左右の各部分がつり合った左右対称形で円形に取める形を基本としているものが多い。学生服ボタンは丸くなく機能しないので自然とシンメトリ円形意匠となる。昭和40年頃より体育会系学生を除き大学生の間に制服、制帽を使用しない風潮が強まってきたため、そのデザインも少しずつ変化を見せ始める。学生服以外のカジュアルな服装に用いられる大学紋章としてバッジが作成されるが、必ずしも円形に取める必要

がなく、デザインの基本形が多様化して行く。平成に入り日本は少子化で人口減少の時代に入り18歳人口の減少により定員を満たす学生確保ができず経営難に苦しむ大学が増え始めた。従来の校章、学章に加えて簡潔な校章として大学案内パンフレット、新聞広告など内外に向けた広報物に使用する西洋スタイルのシンボルマーク、ロゴマークやコミュニケーションマークと言った校章が導入される。また大学は海外からの留学生に学生確保の活路を見出すようする傾向が強まり、大学の校章、学章も従来多かつた歴史伝統権威を表現する篆書体漢字では、そもそも外国人には認めないため大学校章にもアルファベットや大学の特徴を表わした視覚にアピールするデザインを採用する傾向が強くなってきた。従って、現在では「校章・学章」以外に様々な名称の大学紋章が使われている。

学章：82校、全体の21%が学章と呼んでいる。内訳は高崎経済大など公立大が14校、京都産業大、大阪経済大など主に西日本にある私立大が28校、千葉大、名古屋大、東北大など国立大が40校で国立大の半数が学章と呼んでいる。



高崎経済大学章



京都産業大学章



大阪経済大学章



千葉大学章



名古屋大学章



東北大学章

#### 1 大学紋章の名称

校章：本書で取り上げた全国400大学のうち240校全体の60%が校章と呼んでいる。内訳は一橋大など国立大20校、静岡国立大など公立大24校、明治大、青山学院大、東京女子大、立命館大など私立大196校と私立大が多く82%を占める。



一橋大校章



静岡国立大校章



明治大校章



青山学院大校章



東京女子大校章



立命館大校章

シンボルマーク：校章、学章の呼称を使わずシンボルマークとしている大学は36校あり全体の9%を占める。内訳は北海道大など国立大が8校、東京都立大、国際教養大など公立大が11校、立教大、常盤大、横浜国立大など私立大が17校で私立大では新設校が多い。



北海道大シンボルマーク



東京都立大シンボルマーク



国際教養大シンボルマーク



立教大シンボルマーク



常盤大シンボルマーク



横浜国立大シンボルマーク

## 校章だけでなく学章やシンボルマーク、ロゴマーク、エンブレムや徽章なども分析

学旗：86校、全体の22%が学旗と呼んでいる。内訳は都留文科大など公立大が14校、皇學館大学、大阪経済大など主に西日本にある私立大が29校、千葉大、東京工業大、お茶の水女子大など国立大が43校で国立大の半数が学旗と呼んでいる。



都留文科大旗



皇學館大旗



大阪経済大旗



千葉大旗



東京工業大旗



お茶の水女子大旗

学園旗：駒沢女子大と相山女子大の2校が学園旗と呼んでいる。



駒沢女子大学園旗



相山女子大学園旗

個性的な大学旗呼称として歴史義塾大の「塾旗」が挙げられる。



慶應義塾大塾旗

校旗、学旗に加式典や行事に使用する第二大学旗を有する大学は全国に19校存在する。国立大では信州大、三重大、和歌山大、埼玉大の4校、残り15校はすべて私立大である。

シンボルマーク旗：信州大、三重大、和歌山大、大阪経済大、駒澤大、日本体育大など9校。



信州大旗



三重大旗



和歌山大旗



大阪経済大旗



駒澤大旗



日本体育大旗

ロゴマーク旗：埼玉大、甲南大、佛光大など6校。



埼玉大旗



甲南大旗



佛光大旗

エンブレム旗：筑波学院大と文京学院大の2校。



筑波学院大エンブレム旗



文京学院大エンブレム旗

コミュニケーションマーク旗：東邦大と愛知淑徳大の2校。



東邦大旗



愛知淑徳大旗

## 大学旗の特徴を色や形状、デザインモチーフなどから分析



【国立大学】

愛知教育大学／秋田大学／旭川医科大学／茨城大学／岩手大学／宇都宮大学／愛媛大学／大分大学／大阪大学／大阪教育大学／岡山大学／小樽商科大学／お茶の水女子大学／帯広畜産大学／香川大学／鹿児島大学／金沢大学／鹿屋体育大学／北見工業大学／岐阜大学／九州大学／九州工業大学／京都大学／京都工芸繊維大学／熊本大学／群馬大学／高知大学／神戸大学／埼玉大学／佐賀大学／滋賀大学／滋賀医科大学／静岡大学／島根大学／上越教育大学／信州大学／千葉大学／筑波大学／電気通信大学／東京大学／東京外国語大学／東京海洋大学／東京学芸大学／東京藝術大学／東京工業大学／東京農工大学／東北大学／徳島大学／鳥取大学／富山大学／豊橋技術科学大学／長岡技術科学大学／長崎大学／名古屋大学／名古屋工業大学／奈良教育大学／奈良女子大学／奈良先端科学技術大学院大学／鳴門教育大学／新潟大学／浜松医科大学／一橋大学／弘前大学／広島大学／福井大学／福島大学／北陸先端技術科学大学院大学／北海道大学／北海道教育大学／三重大学／宮城教育大学／宮崎大学／室蘭工業大学／山形大学／山口大学／山梨大学／横浜国立大学／琉球大学／和歌山大学

【公立大学】

愛知県立大学／青森県立保健大学／青森公立大学／秋田県立大学／秋田公立美術大学／大分県立看護科学大学／大阪公立大学／岡山県立大学／沖縄県立看護大学／尾道市立大学／香川県立保健医療大学／神奈川県立保健福祉大学／金沢美術工芸大学／北九州市立大学／岐阜薬科大学／九州歯科大学／京都府立大学／釧路公立大学／群馬県立女子大学／県立広島大学／神戸市外国語大学／公立小松大学／国際教養大学／埼玉県立大学／札幌医科大学／滋賀県立大学／静岡県立大学／静岡文化芸術大学／島根県立大学／下関市立大学／高崎経済大学／敦賀市立看護大学／都留文科大学／東京都立大学／長崎県立大学／長野県立大学／名古屋市立大学／奈良県立大学／奈良県立医科大学／新潟県立大学／新潟県立看護大学／兵庫県立大学／広島市立大学／福井県立大学／福岡女子大学／福知山公立大学／福山市立大学／宮城大学／宮崎県立看護大学／宮崎公立大学／名桜大学／山口県立大学／山梨県立大学／横浜市立大学／和歌山県立医科大学

【私立大学】

愛知学院大学／愛知学泉大学／愛知工業大学／愛知淑徳大学／愛知大学／青森中央学院大学／青山学院大学／麻布大学／亜細亜大学／芦屋大学／跡見学園女子大学／岩手医科大学／植草学園大学／上野学園大学／江戸川大学／大阪医科大学／大阪経済大学／大阪芸術大学／大阪工業大学／大阪国際大学／大阪樟蔭女子大学／大阪体育大学／大阪電気通信大学／大阪薬科大学／神岡国際大学／大谷大学／大妻女子大学／追手門学院大学／桜美林大学／学習院大学／学習院女子大学／活水女子大学／神奈川大学／神奈川工科大学／神奈川歯科大学／金沢医科大学／金沢工業大学／鎌倉女子大学／亀田医療大学／川崎医療福祉大学／川村学園女子大学／神田外語大学／関西大学／関西福祉大学／関西学院大学／関東学院大学／畿央大学／北里大学／岐阜医療科学大学／岐阜協立大学／九州看護福祉大学／九州共立大学／九州産業大学／京都医療科学大学／京都外国語大学／京都産業大学／京都女子大学／京都ノートルダム女子大学／京都薬科大学／共立女子大学／杏林大学／桐生大学／近畿大学／金城学院大学／久留米工業大学／敬愛大学／慶應義塾大学／恵泉女学園大学／工学院大学／皇學館大学／甲南大学／甲南女子大学／神戸学院大学／神戸国際大学／神戸女学院大学／神戸女子大学／神戸親和女子大学／神戸薬科大学／國學院大学／国際基督教大学／国士館大学／こども教育宝仙大学／駒澤大学／駒沢女子大学／埼玉医科大学／埼玉工業大学／相模女子大学／札幌大学／札幌学院大学／産業医科大学／産業能率大学／至学館大学／四国大学／四国学院大学／四條畷学園大学／静岡産業大学／静岡理工科大学／自治医科大学／実践女子大学／芝浦工業大学／尚綱学院大学／淑徳大学／秀明大学／純真学園大学／順天堂大学／城西大学／城西国際大学／女子栄養大学／上智大学／上武大学／昭和大学／昭和女子大学／女子美術大学／白百合女子大学／相山女学園大学／聖学院大学／成蹊大学／成城大学／聖心女子大学／清泉女子大学／西南学院大学／聖マリア学院大学／聖マリアンナ医科大学／聖隷クリストファー大学／聖路加国際大学／摂南大学／専修大学／千里金蘭大学／創価大学／大正大学／大同大学／大東文化大学／高崎健康福祉大学／高千穂大学／拓殖大学／多摩大学／玉川大学／多摩美術大学／千葉科学大学／千葉経済大学／千葉工業大学／中央大学／中央学院大学／中京大学／中京学院大学／中部大学／中部学院大学／筑波学院大学／つくば国際大学／津田塾大学／鶴見大学／帝京大学／帝塚山大学／田園調布学園大学／天理大学／天理医療大学／東亜大学／桐蔭横浜大学／東海大学／東海学園大学／東京医科大学／東京医療学院大学／東京家政大学／東京家政学院大学／東京基督教大学／東京経済大学／東京工科大学／東京工芸大学／東京国際大学／東京純心大学／東京女子医科大学／東京女子大学／東京女子体育大学／東京聖栄大学／東京成徳大学／東京造形大学／東京電機大学／東京都市大学／東京農業大学／東京薬科大学／東京理科大学／同志社大学／同志社女子大学／東邦音楽大学／東邦大学／東北学院大学／東北工業大学／東北女子大学／東北福祉大学／東洋大学／東洋英和女学院大学／東洋学園大学／常磐大学／徳島文理大学／獨協大学／獨協医科大学／鳥取看護大学／長崎外国語大学／中村学園大学／名古屋外国語大学／名古屋学院大学／名古屋経済大学／名古屋女子大学／名古屋文理大学／奈良大学／奈良学園大学／南山大学／新潟医療福祉大学／新潟工科大学／新潟産業大学／新潟青陵大学／新潟薬科大学／二松学舎大学／日本医科大学／日本歯科大学／日本社会事業大学／日本女子大学／日本体育大学／日本大学／日本福祉大学／日本文化大学／ノートルダム清心女子大学／梅花女子大学／白鷗大学／広島経済大学／広島国際大学／フェリス学院大学／福岡大学／福岡工業大学／佛光大学／文京学院大学／平安女学院大学／法政大学／北陸大学／星薬科大学／北海学園大学／北海道医療大学／松本大学／武庫川女子大学／武蔵大学／武蔵野大学／武蔵野美術大学／武蔵野音楽大学／明海大学／明治大学／明治学院大学／明治薬科大学／名城大学／明星大学／目白大学／桃山学院大学／山梨学院大学／大和大学／横浜商科大学／横浜創英大学／四日市大学／酪農学園大学／立教大学／立正大学／立命館大学／龍谷大学／流通経済大学／ルーテル学院大学／麗澤大学／早稲田大学／和洋女子大学

注文欄 日本 400 大学の旗と紋章図鑑

冊

《著者紹介》 莉安 望 (かりやす・のぞみ)

1949年千葉県生まれ。日本旗章学協会会長。旗章学協会国際連盟フェロー。早稲田大学政治経済学部政治学科国際政治専攻。三菱商事株式会社入社東京本社、ニューヨーク支社、メルボルン支社食料部門勤務を経てヤマサ醤油株式会社取締役国際部長・顧問を歴任し2015年退職。2000年日本旗章学協会会長就任。2001年旗章学協会国際連盟加盟。2009年アジア初の国際旗章学会会議開催。2019年第28回国際旗章学会議で旗章学の発展に寄与した研究者に与えられるヴェクシロン賞受賞。

著書：

『世界の国旗と国章大図鑑』（平凡社）、『こども世界国旗図鑑』（平凡社）、『歴史とともに進化する国旗—世界の国旗図鑑』（偕成社）『世界の軍旗・翼章・国旗図鑑』（彩流社）、『旗から見える海の世界史—世界海事旗章図鑑』（彩流社）、『旗から見える世界史 500年—列強植民帝国旗章図鑑』（彩流社）、『旗から見える世界民族問題—番外編世界旗章図鑑』（彩流社）、『世界地方旗図鑑』（えにし書房）、『決定版 国旗と国章図鑑』（世界文化社）、『日本地方旗図鑑』（えにし書房）、『改訂版 世界の国旗図鑑』（偕成社）、『世界の国旗図鑑 国旗のめぐりえ』（世界文化社）、『日本地方旗図鑑 解説編』（えにし書房）、『世界の国旗国章歴史大図鑑』（山川出版社）、"Japanese Heraldry and Heraldic Flags" (Flag Heritage FoundationUSA)、『歴史がわかる！世界の国旗図鑑』（山川出版社）、『国旗・国章の基礎知識（図解事典）』（えにし書房）、『最新版 国旗と国章図鑑』（世界文化社）、『日本旗章史図鑑』（えにし書房）、『大図鑑旗章の世界史』（山川出版社）、『世界の軍旗図鑑』（えにし書房）、『決定版 国旗と国章図鑑 改訂第二版』（世界文化社）、『世界の軍用機国籍標識図鑑』（えにし書房）ほか。

取扱書店

書店様へ 受注専用 FAX (フリーダイヤル) で版元へ直接ご注文ください。迅速に手配します。

えにし書房

〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-5-6 リそな九段ビル 5F  
TEL : 03-4520-6930 / FAX : 03-4520-6931  
e-mail takayukitsukada@gmail.com

 FAX 0120-999-968